

人口88,888人到達!

1月31日(水)に市の人口が88,888人に到達したことを記念して、「人口88,888人到達記念証交付式」を2月21日(水)に行いました。

市の人口は平成22年3月22日に合併して以来増加傾向にあり、このたび8という縁起の良い数字が並ぶ人口の節目を迎えました。

出生届の提出により、この節目に市民となられた金岩地区在住の長縄さんご一家の長女、梨央ちゃんに、市長から記念証を交付しました。

長縄さんは「最初は驚きましたが、記念すべきことなので、物心がつく頃に本人には話してあげたい。まっすぐに自分の足で立ていけるような子に育ててほしい」と感想を述べられました。市長からは「今後も、より多くの方に市民となっただけのような、また、市民の皆さんにこれからも住み続けたいと思っていただけるようなまちづくりに努めていきたい」と話がありました。



市長と語ろうあまの未来

市長と語ろうあまの未来を1月24日(水)に美和小学校で、2月7日(水)に秋竹小学校で開催しました。

美和小学校

美和小学校では、「市長と話せる貴重な機会なので、充実した時間を過ごしたい」という歓迎のあいさつからはじまり、市の好きなところ、市の未来等の発表がありました。授業の最後には、子どもたちの元気いっぱいな校歌の合唱がありました。

市長を囲んでの会食の時間では、皆の笑い声が飛び交うにぎやかな雰囲気となりました。



秋竹小学校

秋竹小学校では、「将来の学校はタブレット等によって教科書やノートがなくなるのではないか」など、子どもたちの考える市の未来について発表がありました。とてもよく考えられていて、市長からは「可能性の高い、若い知恵をいただき、勉強になりました」と感謝の言葉がありました。

会食の時間では、後半緊張がほぐれ、中学校の話や有名人の話など会話ははずみました。

